

こんなことができる！町のハンバーグショップで働きながら ～ 病院の医療連携室スタッフと地域でいっしょに ～



はんばーぐ亭 店長 幸森 彩香
白川病院 医療連携室 猿渡 進平

医療法人 静光園 白川病院 概要

◆ 診療科

内科・リハビリテーション科・放射線科

◆ 病床数及び内訳

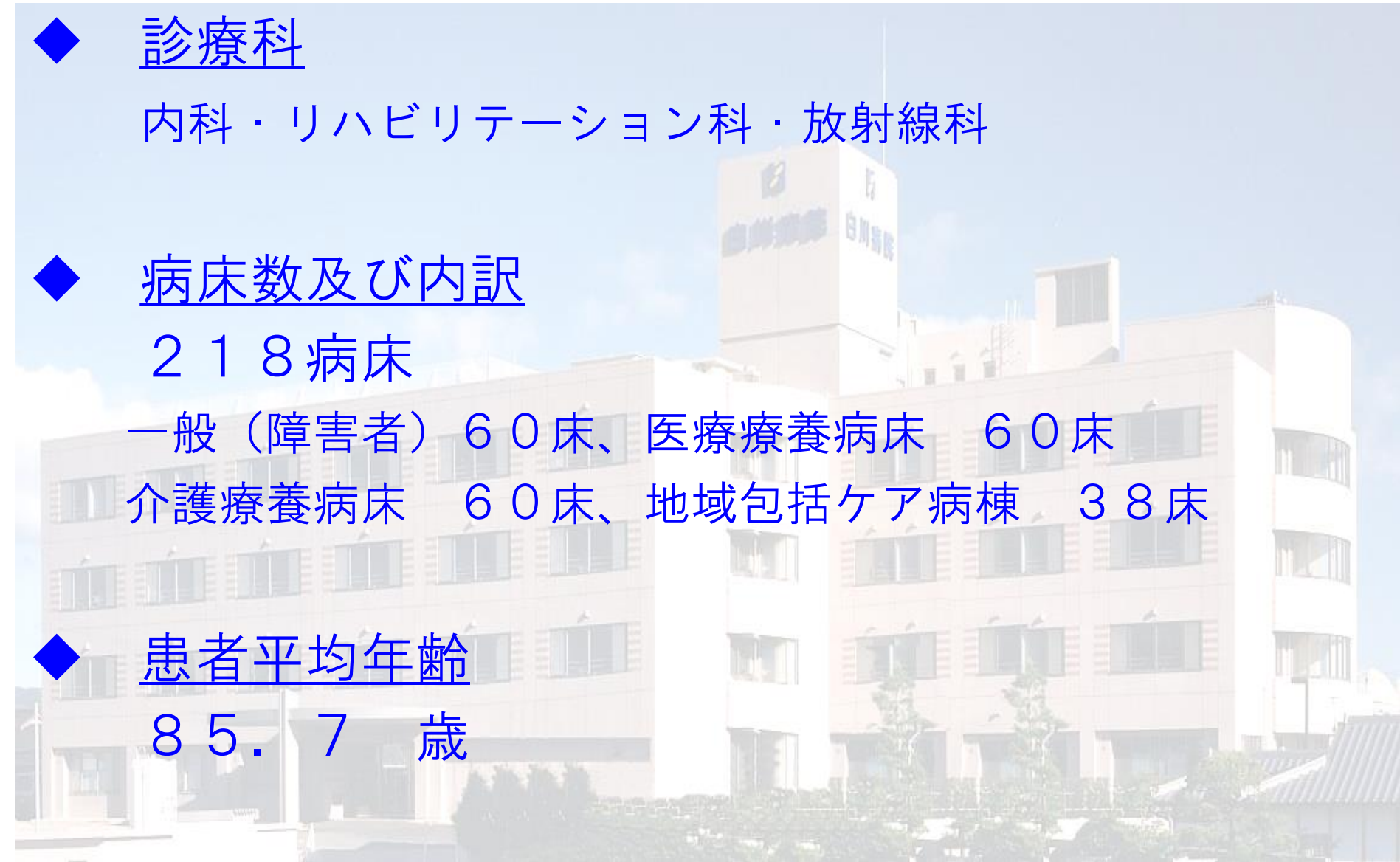
218病床

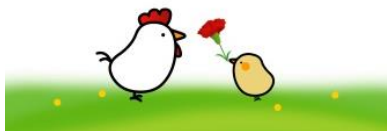
一般（障害者）60床、医療療養病床 60床

介護療養病床 60床、地域包括ケア病棟 38床

◆ 患者平均年齢

85.7歳





大切だと思えるポイント



認知症の人が、一人歩きを楽しめるまちづくり



私たちが認知症の人と共に町を歩くこと



認知症の人のことや想いを伝え歩くこと

“見守られ訪問”Sさんマップ

合言葉「その人らしくなる支援なのか？」



婦人会仲間
(カラオケが好き)

小規模多機能ホーム
ひだまり

元民生委員で
以前より見守り等の
支援を行っている

若い頃から
手伝いに行っていた商店
以前は温泉旅行に
一緒に行っていた。
一番信頼している

かかりつけ医

神社
日課(毎朝・夕)
お参りに行き、境内に腰掛け
通人を見る事

永年近所に住んでおり
息子夫婦永年の付き合いがある。
たまに夕飯をお裾分け

自治会の主事夫婦
昔から畑で採れた野菜を
お裾分けしている。

本人の茶のみ友達。
近頃会っていないが会いた
と思っている。

親子でよく声をかけ
話をしている若い家族

よく自転車でウウウとしており
話し相手になってくれる

永年住んでおり
現在は担当民生委員
定期的な訪問をしている

昔からあるお米屋さん
昔から本人との関わりもあり、
配達の度に話している。

公民館
昔から加入している自治会

自治会の副会長で
時折訪問している
自治会の集まりに
誘っている

NPO法人しらかわの会会員、
見かけるたびに声をかける。

昔からの知り合いで良く一緒
にお茶を飲んでいる、

地域に暮らす認知症高齢者の支援会議





その人“に”何が出来るか？ ⇒ その人“と”何が出来るか？

全てのお客様に
安心と笑顔を

福岡県大牟田市

はんぽあ〜ぐ亭





フロフィール

1985年宮崎県出身

7歳から19歳を大牟田で過ごし、就職を機に上京

そのまま東京で結婚・出産するも、離婚のため大牟田へUターン

父が営んでいた飲食店を継ぐことになり、経営の勉強をしながら店長を務める

Uターン当時の私は、大牟田市の高齢化率も、それに対する取り組みも知らない、どこにでもいる平凡な20代



高齢者に愛される店



- ✓炭火で焼くからヘルシー
- ✓ポン酢で食べるから胃もたれ知らず
- ✓バス停が目の前



最高齢のお客様は92歳！
外食できなくなってきたけど、
ここなら食べられると言って
ご来店いただくことも…





だけど・・・

医療・福祉・介護業界経験者**0名**
スタッフ平均年齢 昼**40歳** 夜**18歳**
家庭での介護経験もナシ



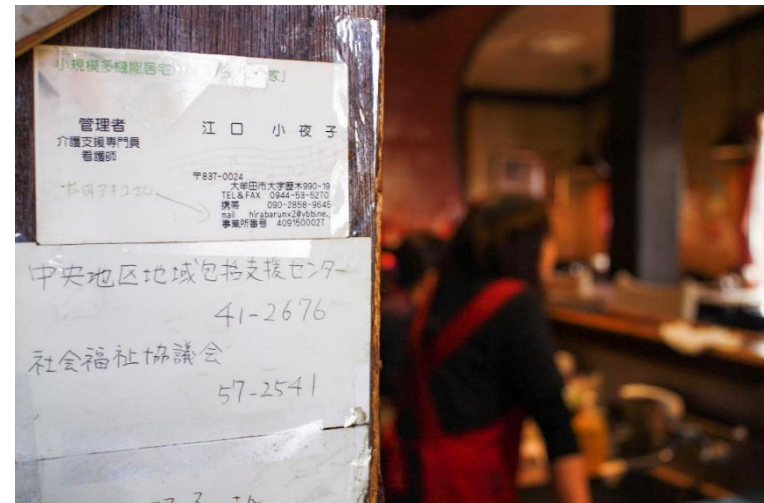
- ・お困りごとがわからない
- ・お手伝いの仕方がわからない
- ・どこまで踏み込んでいいかわからない

できていたのは、食材を小さく刻んだり、段差の前で声をかけたりする程度



現在のはんばぁ〜ぐ亭

- 店内に高齢者関係の連絡先
- 周辺の清掃時や出退勤時に近隣の高齢者へお声掛け
- 高齢者行方不明時のメール配信システムへスタッフ自ら登録
- 店の前でもお困りの高齢者がいればお声掛けして店内へ





おばあちゃんとの出会い

よく来てくれる、いつもひとりのおばあちゃん。
耳が聞こえない様子だったので、簡単な手話や筆談で
コミュニケーションを取っていた。

お会計の時はテーブルの上に広げたお金の中から取るように
促してくる。このやり取りに少し不安を感じていた。

ある日珍しくおばあちゃんが女性2人を連れて来店。
ご家族かなと思ったら、
介護施設と地域包括支援センターの職員さんだった。



専門職の人たちから

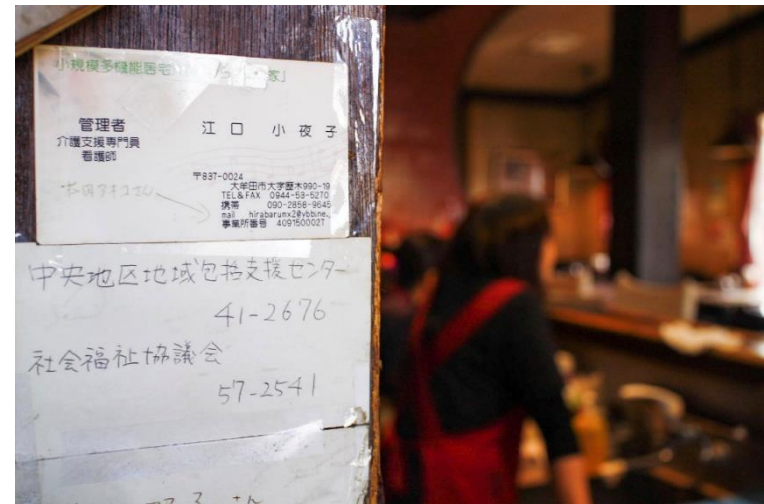


- おばあちゃんが店にやってくる理由
- おばあちゃん的生活
- 認知症ってどんな病気？
- こんなときどうすればいい？
- このまちにいる専門職の人たち



現在のはんばあ〜ぐ亭

- 店内に高齢者関係の連絡先
- 周辺の清掃時や出退勤時に近隣の高齢者へお声掛け
- 高齢者行方不明時のメール配信システムへスタッフ自ら登録
- 店の前でもお困りの高齢者がいればお声掛けして店内へ



こんなこともできるように



友達に会いたい
おばあちゃん

- いつもはお孫さんとご来店
- ある日ひとりで店の前に立っていた。声をかけてみると・・・？

迷子になった
おじいちゃん

- コンビニの前にしゃがみこむおじいちゃんは見慣れない顔。よく見ると裸足だった。不思議に思って・・・



家族への影響も

市内に数店舗コインランドリーを経営している母
行方不明のおじいちゃんを探しに行くと言ったら
「そんなのは専門の人に任せなさい」
と言っていたのに…



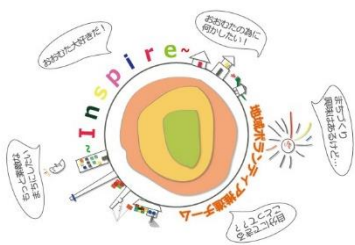
今では



- ・ ひとり歩きする高齢者への声かけ
- ・ 高齢者に異変を感じたら私にSOS
- ・ 行方不明者情報のチェック



地域活動への発展



ボランティア・まちづくりに関わる
若者を増やすチーム

業種や立場を超えて、
様々な困りごとを解決する協議体

課題や魅力を可視化して発信する
ライター活動

地域の子どもたちと高齢者を結ぶ活動



伝えてください



『困っているのは高齢者だけじゃない』

でも

他人事が自分事へ変わるタイミングやきっかけは人それぞれ

だからこそ、丁寧に伝えてほしい

1人が変われば10人が変わる



Aさん(認知症があり早朝から出歩く)の生活状況

ディサービス
迎えに行ってもいない。
利用者間トラブルあり。



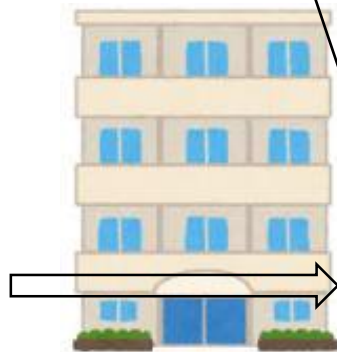
ヘルパー
いつもいない。
物を捨てると怒る。



ケアマネ
一人外出があり
危険。在宅生活は
限界。



商店
お金を支払わない。



30年前に
夫と入居

一人暮らし。
毎日、自由に暮らしたい。



義理の弟
泥棒扱いされ
不仲



連携室
相談を受ける。



銀行
毎回、再発行を
している。



商店
客とのトラブルが
ある。



- 80代 女性生活保護受給中 要介護2
- 家族関係者・・・義理の弟のみ
- 数年前に骨折して入院。認知症の診断あり。退院後からケアマネージャが関わる。サービスには、なかなか結びつかず、トラブルが多く寄せられる。

大牟田愛情ねっと【高齢者SOSネットワーク情報】

〔所在不明者情報〕

【氏名】：

【年齢】：95歳

【性別】：女性

【住所】：大牟田市

【所在不明発覚時の時間】：8月25日 午後6時30分頃

【服装】：上下白色のパジャマ（柄あり）、草履、つば広の帽子

【身体的特徴】：身長150センチメートル、体重42キログラム。4点杖で脚を引きずって歩かれる。黒髪、短髪。

【認知症の有無】：有（名前は言える、連絡先は言えない）

【行方不明歴の有無】（羽山台のマミーズ、自宅周辺）

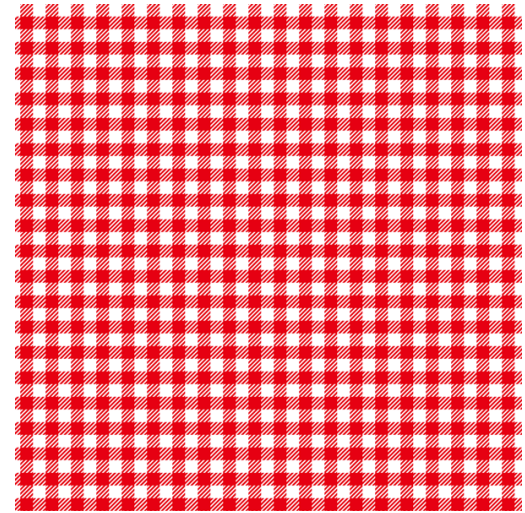
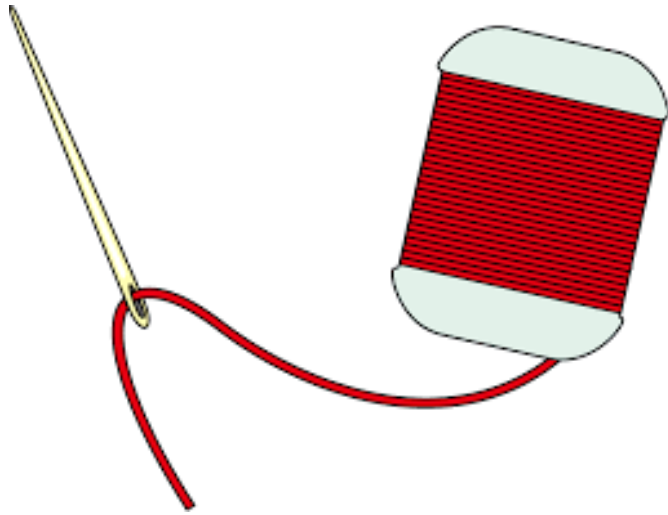
本人の写真

Iさんを地域の中で見守るための検討会議



認知症になっても安心して一人歩きを楽しめるまちづくり
～ 町のみんなが、ちょっと一緒にアクションを！～

町の中で想いを紡ぐ



- ・糸 ⇒ 本人が生きる人生、想いや物語
- ・布 ⇒ 町で暮らす人・町にある様々な資源
- ・針 ⇒ 専門職(本人共に歩む人)